

運輸安全マネジメントの取り組み

(2023年4月1日～2024年3月31日)

当社は、輸送の安全を確保するために、以下の通り「輸送の安全に関する基本的な方針」を定め、これに基づく「輸送の安全に関する目標」を設定しています。2024年問題が取り沙汰される中、当社として「ドライバー不足」「時間外労働上限規制の対応」「荷主企業への理解促進」等、全役職員が、法令順守の上、一丸となって輸送の安全確保に向けて取り組んでまいります。

1. 輸送の安全に関する基本的な安全方針

安全と安心を大切に、物流事業を通じ社会に奉仕する。

- (1) 輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、全役職員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底する。
- (2) 輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善に取り組み、絶えず輸送の安全性の向上に努める。
- (3) 輸送の安全性に関する情報について、必要に応じて積極的に公表する。

2. 社内への周知方法

社内掲示板で掲示、ホームページ(作成中)へ公表する。

3. 安全方針に基づく目標

- | | |
|------------------------------|----|
| (1)重大事故(自動車事故報告規則第2条に規定する事故) | 0件 |
| (2)飲酒運転、過積載違反 | 0件 |
| (3)当方過失割合100%事故 | 0件 |

4. 目標達成のための計画

- (1)安全衛生会議の定例開催(毎月)
- (2)点呼時における、“安全運転”呼びかけ、飲酒・健康状態チェック徹底
- (3)全乗務員適正診断受診(毎年)
※初任診断、適齢診断の受診と面談
- (4)デジタコ・ドラレコ等を利用した乗務員への具体的指導
- (5)KYTミーティングの定例開催(毎月)
- (6)配送追尾による具体的乗務員指導
- (7)点検整備による車両不良のチェック
※毎週水曜日は、整備管理者立ち合いによる全車両一斉チェック

5. わが社における安全に関する情報交換方法等

- (1)毎月開催する安全衛生会議にて情報交換し“安全意識”の向上に努めます。

(2)前項「目標達成のための計画」の実績・実態を事故防止に活用します。

6. わが社の安全に関する反省事項

この運輸安全マネジメントの取り組みにおける取組状況(方針・目標・計画)を定期的にチェックし、安全対策上の問題点や課題を把握します。

7. 反省事項に対する改善方法

定期的にチェックした反省や課題事項について、安全上の問題点があれば、積極的に具体的に改善に取り組みます。また、目標に対して実施出来なかった項目については、出来なかった理由を明確化し実施に向けた取り組みを行います。

8. わが社の安全に関する目標達成状況

2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日)

目標	結果	目標達成状況
重大事故0件	0件	目標達成
飲酒運転0件	0件	目標達成
過積載違反0件	0件	目標達成
当方過失割合 100%事故 0件	1件	目標未達

※上記事故内訳(CVS 配送業務1件)

9. わが社の事故に関する情報

当社、前年度2022年度におきまして、自動車事故報告規則第2条に規定する事故は発生しませんでした。

※自動車事故報告規則第2条に規定する事故(抜粋)

- ・自動車の転覆・転落・火災
- ・死亡・重傷者事故
- ・酒気帯び運転
- ・高速道路専用道路における事故

2023年4月1日

株式会社トランスポート21
代表取締役社長 山中 教嗣